

令和8年度 第2回 藤沢市立羽鳥小学校 学校運営協議会会議録

開催日時 2026年7月15日（水） 10時～11時
場 所 羽鳥小学校 相談室

出席委員	小林一雄（おはようボランティア） 千坂善興（明治市民センター） 峯田一恵（PTA） 秋田典子（主任児童委員） 青木茂道（明治地区青少年育成協力会 会長） 猪野恭子（明治地区青少年育成協力会 副会長） 山崎晋治（校長） 宮田浩子（教頭） 秋山知世（教諭）
次第	1.開会 2.議題 （1）羽鳥小学校 児童の実態について （2）羽鳥小学校の強みや魅力、弱みや課題について （3）学校グランドデザインをもとにした気づきの報告会 （4）その他 3.連絡事項
協議内容	2. （1）今年度の児童の実態として以下のことが挙げられた。 ・素直な子が多い。 ・性差なく仲がよい子が多い。 ・素直に取り組める子が多い。 その反面、以下のことも課題として挙げられた。 ・自発的な姿が少ない。（挨拶など） ・マナーや交通ルールなど、全体指導をもっと徹底する必要がある。 ・コロナの影響があるのか、人との関わりが難しいケースが増えている。 ・子どもたちのニーズが多様化しているため、その支援もそれに対応する必要がある。 ・大規模校のため、全校での異学年交流にも限界がある。もっと異学年交流をさせたい。 （2）今年度は引き続き校内研究の中で魅力や課題を把握し、取り組みを続けている。 特に強みとして挙げられることは、以下の点である。 ・高学年が下の子の面倒を自発的に見てくれている。 ・地域の目が多い。学校の活動に協力的であり、5年体力テストの際もたくさん手伝いの方々が集まってくださった。 ・5年生が藤沢メダカの飼育を『羽鳥の森』で始めた。自然にふれあう環境として『羽鳥の森』を活用したい。 ・ICTスキルも高い。得意な先生方も多いので活用されている。 提案を受けて、「学校目標を具体化して、実際に何をしていくかをはっきりさせてみては？」 「学年や発達段階にあわせて、目標を設定していくとよい。」という助言が参加者から挙げられた。今後、校内研究等も活用し、学校目標から派生した学年目標についても議論していきたい。

以上

次回開催日程 2026年9月15日（火）10時～
場所 羽鳥小学校 相談室